

和田 剛治 Yoshiharu WADA (Piano)

福岡県久留米市出身。東京・福岡を拠点として活動を展開する。
桐朋学園大学短期大学部を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科並びに研究科を修める。戒重守、ジャン=ポール・セヴィア、故山岡優子の各氏に師事。フランスのノルマンディーピアノ講習会、フランス・アジャクシオ国際音楽学院のマスタークラス等、海外に於いても研鑽を積む。

第6回ブルガリア「音楽と地球」国際コンクール第1位入賞をはじめ、日本ザイラー国際ピアノコンクールにて第4位、第1回横浜国際ピアノコンクールにて特別賞、第1回久留米国際バッハピアノコンクールにてグランプリ及び渡辺商会賞・音の森グループ賞、第41回鎌倉市学生音楽コンクールピアノ部門にて第3位等、数々の賞を受賞する。

ブルガリアの首都ソフィアでの音楽祭「Arts for the Earth」に招かれ、ソロリサイタルを行う。この時に演奏したデュティユーのピアノソナタは、おそらくブルガリアにおける全楽章演奏での初演となる。またリサイタルの様子はラジオ局により録音される。その他にも横浜美術館クラシックライブにての3年連続のソロリサイタル等、各地でのソロ活動を行う。

また、ローランド・バーダー指揮、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と3回の共演をはじめ、黒岩英臣指揮・桐朋短大オーケストラ、横浜交響楽団との共演などコンチェルトも活発に行う傍ら、室内楽等の数々の演奏会にも出演。

2011年8月にはブルガリア音楽家・舞踏家連盟の招聘によりブルガリア首都ソフィアにて広島・長崎原爆追悼式典にてピアノ献奏、並びにソロリサイタル、9月石橋文化ホール（久留米市）にてソロリサイタルを行う。10月より佐賀・浪漫座にて作曲家に焦点を当てたサロンコンサートシリーズ"Le Salon de Compositeur"を始めており、"Mozart","Chopin"に続き2013年6月"Debussy"を行う。

2012年7月にはフランスにて2度のソロリサイタルとジョイントコンサートを行い、生誕150周年を迎えたドビュッシーやデュティユーなどのフランス音楽も積極的にプログラムに取り入れ、高い評価を受ける。2013年6月 母校である筑陽学園創立90周年記念式典に招かれ記念演奏を行う(福岡・太宰府)。

古典から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、特にフランス現代作曲家であるアンリ・デュティユー(1916-2013.5/22)のピアノソナタは、彼の妻であり初演者でもあるピアニストのジュヌヴィエーヴ・ジョワより高く評価されている。

カワイ梅田 “コンサートサロン・ジュエ”

大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3 (大阪駅前第3ビル1F)

Tel. 06-6345-8300 / Fax. 06-6345-8863

アクセス

JR大阪駅、JR東西線北新地駅、地下鉄御堂筋線梅田駅
谷町線東梅田駅、阪急梅田駅、阪神梅田駅
各駅より徒歩約5~10分

駐車場

第3ビル地下駐車場

または タイムズ曾根崎新地第2をご利用下さい。



2011年 ブルガリア共和国



2011年 福岡県久留米市



2012年 フランス



公式サイト <http://yoshiharuwada.jimdo.com>

<https://www.facebook.com/yoshiharu.wada.piano>

Mail yoshiharuwada@gmail.com [twitter](https://twitter.com/yoshiharuwada) yoshiharuwada

R.I.P Henri Dutilleux & The 180th Anniversary Brahms' Birth